様式第四号(第八十八条関係)

第一片

原　　符

告知番号										年度	令和　　年度	番号	第　　号
住所										一般会計		厚生労働省主管	
											千	百	十	万	千	百	十	円
氏名									殿	内訳 金額								
										内訳 遅延利息								
令和　　年　　月　　日										内訳 延滞金								
										領収金額								
										備考								

◎金額欄の頭部に必ず￥を付すこと。

残　　枚

第二片

領　収　証　書

告知番号										年度	令和　　年度	番号	第　　号
住所										一般会計		厚生労働省主管	
											千	百	十	万	千	百	十	円
氏名									殿	内訳 金額								
										内訳 遅延利息								
右記の金額を領収しました。										内訳 延滞金								
令和　　年　　月　　日										領収金額								
									㊞	備考								

◎茶色のカーボンで書かれていない場合は、お手数でも年金事務所へご連絡ください。
◎領収金額欄が修正されているものは無効です。

第三片

領　収　済　報　告　書

告知番号										年度	令和　　年度	番号	第　　号
住所										一般会計		厚生労働省主管	
											千	百	十	万	千	百	十	円
氏名									殿	内訳 金額								
										内訳 遅延利息								
右記の金額を領収しましたので報告します。										内訳 延滞金								
令和　　年　　月　　日										領収金額								
									㊞	備考								
分任歳入徴収官　　殿																		

備　考1. 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとする。
2. 各片は左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
3. 各片に共通する事項(あらかじめ印刷する事項は除く。)は、複写により記入するものとする。
4. 必要があるときは、所要の変更を加えること、その他所要の調整を加えることができる。